

令和3年第4回定例会会議録（第1号）

令和3年11月29日

○出席議員（23名）

1番	梶田貢君	2番	日名子敦子君
3番	美馬恭子君	4番	阿部真一君
5番	手束貴裕君	6番	安部一郎君
7番	小野正明君	8番	森大輔君
9番	三重忠昭君	10番	森山義治君
11番	穴井宏二君	12番	加藤信康君
13番	荒金卓雄君	14番	松川章三君
16番	市原隆生君	17番	黒木愛一郎君
18番	平野文活君	19番	松川峰生君
20番	野口哲男君	21番	堀本博行君
22番	山本一成君	23番	泉武弘君
25番	首藤正君		

○欠席議員（なし）

○説明のための出席者

市長	長野恭紘君	副市長	阿南寿和君
副市長	松崎智一君	教育長	寺岡悌二君
上下水道企業管理者	岩田弘君	総務部長	末田信也君
企画戦略部長	安部政信君	観光・産業部長	松川幸路君
公営事業部長	上田亨君	市民福祉部長 兼福祉事務所長	田辺裕君
いきいき健幸部長	内田剛君	建設部長	松屋益治郎君
市長公室長 兼自治連携課長	山内弘美君	防災局長 兼観光・産業部参事	白石修三君
消防長	須崎良一君	教育部長	柏木正義君
上下水道局次長	山内佳久君	財政課長	矢野義知君

○議会事務局出席者

局	長	花 田 伸 一	議 事 総 務 課 長	佐 保 博 士
補佐兼議事係長		藤 内 洋 一	総 務 係 長	市 原 祐 一
主 査		浜 崎 憲 幸	主 査	松 尾 麻 里
主 任		佐 藤 雅 俊	速 記 者	桐 生 正 子

○議事日程表（第1号）

令和3年11月29日（月曜日）午前10時開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議第87号 令和3年度別府市一般会計補正予算（第8号）
- 議第88号 令和3年度別府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 議第89号 令和3年度別府市競輪事業特別会計補正予算（第2号）
- 議第90号 令和3年度別府市地方卸売市場事業特別会計補正予算（第1号）
- 議第91号 令和3年度別府市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議第92号 別府市手数料条例の一部改正について
- 議第93号 別府市手数料条例及び別府市印鑑条例の一部改正について
- 議第94号 別府市国際交流会館の設置及び管理に関する条例の廃止について
- 議第95号 別府市営体育施設の設置及び管理に関する条例及び議会の議決に付すべき公の施設の利用及び廃止に関する条例の一部改正について
- 議第96号 別府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 議第97号 別府市国民健康保険条例の一部改正について
- 議第98号 別府市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 議第99号 別府市道路占用料徴収条例等の一部改正について
- 議第100号 建物の売払いについて
- 議第101号 旧慣による公有財産についての権利を廃止することについて
- 議第102号 指定管理者の指定について
- 議第103号 指定管理者の指定について
- 議第104号 指定管理者の指定について
- 議第105号 指定管理者の指定について
- 議第106号 指定管理者の指定について
- 議第107号 指定管理者の指定について
- 議第108号 指定管理者の指定について
- 議第109号 指定管理者の指定について
- 議第110号 事務の委託の協議について
- 議第111号 市長専決処分について
- 以上25件の上程、提案理由説明

○本日の会議に付した事件

日程第 1 ～日程第 3 （議事日程に同じ）

午前 10 時 00 分 開会

○議長（松川章三君） 令和 3 年第 4 回別府市議会定例会は、成立いたしました。

地方自治法第 121 条の規定により、説明のため市長ほか関係者の出席を求めましたので、御了承願います。

これより、会議を開きます。

本日の議事は、お手元に配付しております議事日程第 1 号により行います。

日程第 1 により、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 88 条の規定により議長において指名いたします。

会議録署名議員に、3 番・美馬恭子君、5 番・手束貴裕君、13 番・荒金卓雄君、以上 3 名の方々にお願いいたします。

次に、日程第 2 により、会期の決定を議題といたします。

今期定例会の会期は、本日から 12 月 13 日までの 15 日間といたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松川章三君） 御異議なしと認めます。よって、今期定例会の会期は、本日から 12 月 13 日までの 15 日間と決定いたしました。

次に、日程第 3 により、議第 87 号令和 3 年度別府市一般会計補正予算（第 8 号）から、議第 111 号市長専決処分についてまで、以上 25 件を上程議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

（市長・長野恭紘君登壇）

○市長（長野恭紘君） 令和 3 年第 4 回市議会定例会の開会に当たり、市政諸般の御報告を申し上げ、ただいま上程されました諸議案の概要について御説明いたします。

新型コロナウイルス感染症は、8 月中旬をピークに減少傾向となり、秋の行楽シーズン到来とともに人々の動きも活発化してきました。大分県農林水産祭や大分国際車いすマラソンは 2 年ぶりに、また市関係では、「マーチング・カーニバル in 別府 2021」や「ONE BEPPU DREAM AWARD 2021」などが開催され、再びにぎわいが戻ってきました。中でも 10 月に大分市で開催されたラグビー日本代表対オーストラリア代表の国内テストマッチは、久しぶりの大規模なスポーツイベントで、多くのラグビーファンが観戦を楽しみました。別府市では、ラグビー日本代表チームの合宿に続き、ジャパンラグビーリーグワンの 4 チームが合宿を行っており、ラグビーワールドカップ 2019 のレガシーがしっかり受け継がれていると感じているところです。

経済面では、昨年度に引き続き「べっふ帰ってきたエール券」を販売し、市民生活の経済支援と消費喚起による市内商業の活性化を図ります。1 冊 5,000 円で販売し、プレミアム率 30% の 6,500 円分の商品券で、発行部数は前回の 16 万冊を超える 20 万冊、販売額は 13 億円となっています。前回と同じく、一般商店専用と大型店等でも使える共通券の 2 種類の券で構成され、地元での消費を促進します。今後も新型コロナウイルス感染症の第 6 波に備え、常に感染再拡大への対策に徹底して取り組むとともに、経済活動の活発化を目指します。

大分県では、小型人工衛星の打ち上げ拠点「宇宙港」に選定された大分空港において、打ち上げに向けた動きが本格化しています。来年 2 月には、国内最大規模の宇宙国際会議である「第 33 回宇宙技術および科学の国際シンポジウム（ISTS）in 大分別府大会」がビーコンプラザで開催される予定です。さらに、早ければ来年中に第 1 号機が大分空港から打ち上げられることも予定されています。

今、このアジア初の水平型宇宙港やその関連行事など、大分県では宇宙産業を盛り上げる機運が高まってきています。日本有数の温泉地である本市には、宇宙産業に携わる技術

者や見学者など、たくさんの方が訪れ、観光消費効果が高まることも予想されます。宇宙港に係る新たな産業の創出に向けた「別府スペースバレー」という新しい構想について、実現に向けた取組を始めます。

新型コロナウイルス感染症のワクチンについては、まずは医療従事者を対象に3回目の接種が12月下旬から始まります。市内の状況では、11月24日時点で全人口に対して2回の接種を終えた人は76.2%と高い水準で完了しています。11月以降、規模は縮小しつつも、まだ接種していない方が接種できる体制も継続していきます。

別府市PCR検査センターについては、12月31日までの開設としていましたが、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が減少傾向ではあるものの、年末年始や連休等による人々の往来が増えることも想定されますので、センターの開設を1月16日まで延長します。それ以降の開設等については感染状況などを注視しながら判断してまいります。

市民生活では、「中規模多機能自治」の構築を進めています。複雑・多様化する地域課題の解決に、地域や関係団体、行政などが連携して取り組む中、市内7つの全ての地域に「ひとまもり・まちまもり協議会」が立ち上がり、それぞれの特性を生かした地域づくりを進めています。コロナ禍で人が集まることが制限され、希薄になりがちだった地域の交流が少しずつ戻ってきています。10月には初めて7つの協議会が参加する連携会議を開催し、今後の活動に生かしていくため、体制づくりや防災・防犯事業などについて、各協議会の取組の紹介や課題の共有を行いました。また、11月からは、各地域で「ひとまもり・まちまもり懇談会」を開催し、地域の方と直接お話しする機会をいただいています。今後さらに連携、協働による地域づくりを進めてまいります。

次に行政のデジタル化についてです。9月にはデジタル庁が発足し、今後ますます国を挙げて行政のデジタル化が急速に進展することが予想されます。別府市では、今年6月に「BEPPU×デジタルファースト推進計画」を策定し、スマートフォンを利用して、いつでもどこでも行政サービスの手続きができる環境の整備に取り組んでいます。同時に、デジタルに不得手な方がデジタル化の波から取り残されることがないように、デジタル知識の習得に挑戦していただくための「スマートフォン講座」を実施しています。また、業務を自動化するRPAの導入を積極的に進めるなど、デジタル化により効率的な行政運営を行い、窓口でのきめ細やかな対応に専念できるよう取り組んでいます。

デジタル化の推進は、他市とも連携を図ってまいります。別府市、杵築市、日出町は、それぞれの知見や経験の活用を図りながら相互に連携協力することにより、デジタル社会の実現に寄与することを目的として、「別府速見地域DX推進に関する基本協定」を締結しました。今後は協定に基づき情報共有や人材育成を進め、協力することで相互に技術を高め合い、事務を効率化し、市民サービスの向上に努めます。

また、防災の分野では、避難所運営を支援するため別府市で開発したシステムをオープンデータとして公開し、他の自治体でも活用できるようにしました。自治体を越えたデジタル化の推進にも積極的に貢献していきます。

新型コロナウイルス感染症が拡大して以来、状況が落ち着いた後は、全国の方に選んでいただけるようにという思いで、アフターコロナを見据え「湯の花レター」などの別府の魅力を発信する取組を行ってきました。国の新たな政策や変化する社会情勢に対応しつつ、コロナ対策にもしっかりと取り組みながら、準備してきたことをできるときに迅速に実行してまいります。

続きまして、上程されました各議案の主なものについて、その概要を御説明いたします。

初めに、一般会計補正予算ですが、今回補正する額は15億500万円の増額で、補正後の予算額は577億3,270万円となります。

その主なものとして、今年度末をもって指定管理者の指定期間が満了を迎える公の施設

に係る来年度以降の指定管理料及び本市観光ウェブサイトをリニューアルするための経費について、債務負担行為を計上しています。

総務費では、湯のまち別府ふるさと応援寄附金の増加に伴う関係経費の追加額及び別府市国際交流会館の売払い収入等を公共施設再編整備基金に積み立てることに伴う基金積立金の追加額を計上しています。

民生費では、事業所や利用者の増加に伴う自立支援給付費及び障害児通所給付費の追加額を計上しています。

衛生費では、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種を12月から開始することに伴い、当該接種に係る所要額を計上しています。

商工費では、大分空港において小型人工衛星の打ち上げに向けた動きが本格化していることに伴い、宇宙産業の将来的な発展を見込み、別府スペースバレーの実現に向けた調査費を計上しています。

次に、特別会計では、競輪事業において、売上金の増加に伴う関係経費の追加額を計上しています。今回の補正額は34億4,740万円の増額で、補正後の特別会計予算の総額は589億1,447万3,000円となります。

以上が、今議会における予算関係議案の概要です。

次に、予算外の議案について御説明申し上げます。

予算外の議案については、条例関係8件、その他12件の計20件を提出しています。

議第92号別府市手数料条例の一部改正については、長期優良住宅の普及の促進に関する法律の一部改正により、容積率の特例許可申請に係る審査手数料を定めること等に伴い、条例を改正しようとするものです。

議第93号別府市手数料条例及び別府市印鑑条例の一部改正については、個人番号カードを利用した印鑑登録証明書のコンビニ交付を実施すること及び印鑑登録証明書等をコンビニ交付する場合の手数料を定めることに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第94号別府市国際交流会館の設置及び管理に関する条例の廃止については、別府市国際交流会館の売払いをすることに伴い、条例を廃止しようとするものです。

議第95号別府市営体育施設の設置及び管理に関する条例及び議会の議決に付すべき公の施設の利用及び廃止に関する条例の一部改正については、ウエイトリフティング場を設置すること及び当該施設を長期かつ独占的な利用をさせようとするときは議決を要する施設とすることに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第96号別府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正については、子ども・子育て支援法に基づき条例を定めるに当たり従うべき基準等を定める内閣府令の一部を改正する内閣府令が訂正されたことに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第97号別府市国民健康保険条例の一部改正については、健康保険法施行令等の一部が改正され、出産育児一時金等の金額が改定されたことに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第98号別府市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正については、自転車駐車場を追加することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第99号別府市道路占用料徴収条例等の一部改正については、大分県道路占用料徴収条例が改正されたことを踏まえ、道路占用料等を改定することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第100号建物の売払いについては、別府市国際交流会館の売払いをすることについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を求めるものです。

議第 101 号旧慣による公有財産についての権利を廃止することについては、大分県が施工する別府一の宮線災害防除工事による用地買収に伴い、対象土地の旧慣を廃止することについて、地方自治法第 238 条の 6 第 1 項の規定により議会の議決を求めるものです。

議第 102 号から議第 109 号までの指定管理者の指定については、指定管理者に公の施設の管理を行わせることについて、地方自治法第 244 条の 2 第 6 項の規定により、議会の議決を求めるものです。

議第 110 号事務の委託の協議については、消防指令業務に係る事務を大分市に委託することについて、地方自治法第 252 条の 14 第 3 項において準用する同法第 252 条の 2 の 2 第 3 項本文の規定により、議会の議決を求めるものです。

議第 111 号市長専決処分については、コロナ禍での市民生活の支援と地域経済の活性化を図るため、令和 3 年度別府市一般会計補正予算（第 7 号）を、地方自治法第 179 条第 1 項の規定に基づき、市長において専決処分しましたので、同条第 3 項の規定により議会に報告し、その承認を求めるものです。

以上で、各議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願い申し上げます。

○議長（松川章三君） 以上で、各議案に対する提案理由の説明は終わりました。

お諮りいたします。会期日程のとおり全議案を考案に付したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松川章三君） 御異議なしと認めます。よって、全議案を考案に付すことに決定いたしました。

以上で、本日の議事は終了いたしました。

明日 11 月 30 日及び 12 月 1 日の 2 日間は、考案のため本会議を休会とし、次の本会議は、2 日定刻から開会いたします。

本日は、これをもって散会いたします。

午前 10 時 16 分 散会